



ロータリー  
変化をもたらす

2017~18年度 D-2700 No. 21 2018年2月2日

# 小倉ロータリークラブ 週報

## RIテーマ：“ロータリー：変化をもたらす”

RI会 長：イアン H.S. ライズリー 氏  
(所属：サンドリンガム RC)

## 地区テーマ：“拡がりは変化をもたらします”

地区ガバナー：安増 惇夫 氏(所属：宗像RC)

## クラブテーマ：“ロータリーの輪を拡げる”

会長 荒木 英生 / 幹事 合馬 誠一



表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO2018—ディオールのディスプレイ)

GINZA6 の1階店舗ディオールのウィンドウディスプレイは、映像演出も素晴らしいですが、行き交う人々もマネキンのように錯覚してしまいます。

【撮影：辰巳会員 東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：増田 雄一

副委員長：豊川 智彰

委員：成沢 裕・高取 亮・藤森 敬裕・村上 公幸・渡邊 昌春・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 本日の例会 第3343回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・IAC 卒業生表彰

## 第3342回 例会 記録

### 1月26日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・卓話 NPO 法人 日本パラ・パワーリフティング連盟  
理事長 吉田 進 氏

## 会長の時間

荒木 英生 会長

今週は草津温泉の近くの火山が 3000 年ぶりに爆発しました。間近からの映像の迫力にびっくりしました。亡くなられた方の冥福を祈りたいと思います。また、中国から霊長類で体細胞からクローン猿を誕生させたニュースが届きました。哺乳類では 20 年前にイギリスで羊が同じ技術で初めて誕生して以来、日本でもクローン牛・豚が誕生しています。成功率は低く、今回も 79 個の卵子を使って成功したのは 2 個です。カズオシグロの小説のように将来自分の移植治療のためにコピーを作ったり、映画「スターウォーズ」のクローントルーパーのようなクローン技術で作った軍隊や、映画「ジ

ュラシックパーク」など、SF の世界が現実になりました。倫理的に規範を作らないと大変なことになりそうです。規範ということで標語についてですが、ロータリーでは職業奉仕に関する One profits most who serves best が第二モットーで、第一は Service above self です。1950 年の国際大会で二つがロータリーモットーとされました。第二はアーサー・シェルドンの考案ですが、第一はミネアポリス RC のフランク・コリンズが提唱し、最初は 1911 年に service not self でした。これは当地の出版クラブの標語で、それが Service above self になりました。当初は第二と同じく商取引について「クラブの会員同士の取引を自分のためでなく」でした。これが他人への奉仕の実践、「ボランティア」を表すようになりました。RI は最近 Service above self 一辺倒になっているようで少し物足りない気がします。

## 幹事報告

合馬 幹事

・2月16日(金)のクラブ・フォーラムのご案内を本日配布しています。18時30分からの夜間例会です。会費は2,000円、コース料理にアルコールが付きます。テーマは『IMを考える』です。ご出席の程、宜しくお願いいたします。

## 出席報告

加藤(守) 委員長

2017年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	マークアップ	出席率
当日の出席	69名	40名	—	66.67%
先週の出席	69名	49名	17名	95.16% 修正後

◆ゲスト 1名（卓話者）

◆ビジター 0名

## ニコニコ献金

南浦 副SAA

3,000円：累計金額 425,874円

原田 光久 君

昨夕、福岡経済同友会の新年懇親会に出ました。知事、市長のスピーチもありました。とても立派な料理が極めてたくさん残り、もったいないと思いました。ロータリーとは関係ないですが…。

大迫 益男 君

普通例会に久しぶりに出席しましたが、用事のため早退します。ペコペコです。

## 委員会報告

親睦活動委員会

山口委員

①「北九州マラソン2018」応援のご案内です。2月18日(日)10時から、門司区の榊ウラヤマ 駐車場前です。小倉 RC のランナーは、松元名誉会員、松本会員です。他に走られる方がいましたらお知らせください。当日は大変風が強いので、防寒対策を十分されてください。  
②男の料理教室のお知らせです。3月7日(水)18時半から、西部ガスのリビングスタジオ hinata にて開催します。先着15名です。作るものは2品ですが、先生の方で3、4品作ってくださいますので、お気軽にご参加ください。飲み物の持ち込みも歓迎です。

## 卓話

NPO 法人 日本パラ・パワーリフティング連盟

理事長 吉田 進 氏

『パラ・パワーリフティングのご紹介

～パラ・パワーリフティングの歴史、ルール、魅力など』



パラ・パワーリフティングは、パラリンピック種目で、50年以上の歴史があります。世界ではメジャーですが、日本での知名度は極端に低いです。パラ・パワーリフティングは、足に障害がある人の力比べです。足が悪くても力比べは出

来ます。しかし立ち上がれない人が多いのでベンチに寝ころがってのベンチプレスで力比べします。障害の程度には関係なく、体重によるクラス分けのみです。2000年のシドニーから女子の部も出来ました。男女それぞれ10クラスあります。

世界のトップ選手達の力は恐るべきで、パラリンピックのメダリストたちは健常者を上回っています。例えば、健常者の世界記録は280kg 台に対し、男子の一番重たい107kg 超級のシアマンド・ラーマン選手(イラン)は310kgの世界記録を持っています。

しかしなぜ障害者が健常者を上回ることが出来るのかは明快に説明されていません。目が見えない人の耳や触覚が異常に発達するのと同じ理由かもしれません。このような現象は日本選手にはまだ起こっていません。まだまだ鍛度が足りないのかもしれませんが、クラスによっては健常者に迫いつきつつあります。近い将来超えていくことを期待しています。

このような極端に重たい重量を上げるパラ・パワーリフティングですが、見所は力以外にもあります。何年も掛かって作り上げた筋肉をたった一瞬の試技に賭ける。言い方によっては「たった3秒の為に長年の努力を賭ける」。我々は「3秒ドラマ」とも呼んでいます。

個人競技ですが、強くなっていくためには仲間の存在が大切です。もちろんコーチの力も大切です。試合会場では選手が舞台の中央で試技をしますが、コーチもステージに上がって応援できる数少ない種目です。コーチと選手の共同作業を観察するのも面白いです。

我々JPPFはそういう選手たちの感情まで伝えられる試合をしようと工夫しています。ショーアップが一番相応しいスポーツとも言われています。そのためには綿密な企画と計画が必要です。試合を支えるには多くの人の共同作業が必要です。

今年最大の目標は、9月8日から13日まで北九州芸術劇場大ホールで予定している2018 アジア&オセアニア・オープン選手権です。パラ・パワーリフティングでは日本初の国際大会です。250名以上の選手が参加します。ボランティアとして試合を一緒に支え、更にスポンサーとしての後押しもいただければ幸いです。貴重な体験になると思います。

### 米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久 ・伊与田 修  
・松永 浩

合計 累計金額 (2017-18年度)  
28,000円 396,000円

### 【次回例会予告】

2月9日(金) 普通例会

・ロータリーソング “我らの生業”  
・卓話 小倉北警察署 署長 荻野 典彦 氏  
『経済発展の礎となる  
～安全・安心を守ること～』